

募集要項

◆対象

令和4年7月から令和5年6月末日までに刊行された奥付のある詩集。
ただし、翻訳・アンソロジー・復刻及び遺稿詩集等は除く。

◆応募方法

便箋等に、郵便番号・住所・氏名・連絡先電話番号を明記の上、詩集(奥付けに発行日が印刷されて出版されたもの)2冊を下記へお送り下さい。詩集名、氏名にはふりがなを付けてください。

*応募された詩集は返却いたしません。

*ペンネームにより出版された詩集で応募される場合は、本名と共にペンネーム(ふりがな)を併記してください。

◆応募先

〒659-8501

芦屋市精道町7-6 芦屋市教育委員会

生涯学習課 富田碎花賞担当

◆賞・賞金

正賞 賞状・副賞 30万円

◆応募期間

令和5年5月8日(月)～同年7月31日(月)必着

◆選考委員

季村 敏夫・たかとう 匠子・時里 二郎
(五十音順)

◆発表

令和5年10月中旬(予定)

◆贈呈式

令和5年11月16日(木)
芦屋市立美術博物館

雲を見よ、
風を見よ、
その行く方は
はるけく、ほしいままなり

『嗟嘆』より

芦屋市は、平成2年に詩人富田碎花生誕100年を記念するとともに、富田碎花の多彩な業績を顕彰するため、「富田碎花賞」を創設しました。

これまで富田碎花顕彰会をはじめ、多くの方々の御協力により、全国から多数の応募をいただき、この賞にふさわしい作品を決定することができました。

この賞が、日本の詩の発展の一助となり、市民文化の振興に寄与することを願います。

富田碎花プロフィール

明治23年(1890)11月15日、岩手県盛岡市に生まれる。本名戒治郎。18歳で与謝野鉄幹・晶子主宰の新詩社に参加。筆名碎花で『明星』に短歌を発表した。石川啄木に思想的な影響を受け、明治45年(1912)5月、啄木の死を悼み、歌誌『曠野』に「民衆の中に行く」“Going to people”というエッセイを発表している。

歌集『悲しき愛』を大正元年(1912)に出版。その後からカーペンター、トロウベル、ホイットマンを日本に紹介。訳詩集カーペンター『民主主義の方へ』(大正5年)、訳詩集ホイットマン『草の葉』(大正8年)等を出版した。

福田正夫・白鳥省吾・百田宗治らと共に民衆詩派の詩人と目される。民衆詩派は、ホイットマンのデモクラシー精神を受け、平明な言葉で市井人・農民等をとりあげて、従来の詩の領域をひろげた。富田碎花の詩はストイックな求道者の趣があり、表現は精緻である。

大正のはじめ、病氣治療のため芦屋へ転地。田島マチを知り、大正9年(1920)に結婚。のちに谷崎潤一郎住居のあとに入居し、以後芦屋に定住した。

詩作のかたわら全国各地を旅し、また多くの校歌・市町歌を作詞した。その多彩な業績から、“兵庫県文化の父”ともよばれた。昭和23年(1948)第1回兵庫県文化賞を受賞。

著作は上記のほか、詩集『末日頌』(大正4年)『地の子』(大正8年)、『登高行』(大正13年)、『歌風土記兵庫県』(昭和25年)、『ひこばえのうた』(昭和45年)、『兵庫讃歌』(昭和46年)等がある。

昭和59年(1984)10月17日93歳で長逝後、すべての蔵著・遺品類が芦屋市に寄贈されたのを機に「富田碎花顕彰会」が発足した。

富田碎花賞受賞作品一覧

※第1回（平成2年）から第22回（平成23年）までの受賞詩集の掲載を省略しております。

●第23回（平成24年）

『子盗り』 高橋富美子 氏 (兵庫県)
『終点オクシモロン』 嶋岡晨 氏 (東京都)

●第24回（平成25年）

『海町』 岩佐なを 氏 (東京都)
『オルガン』 江口節 氏 (兵庫県)

●第25回（平成26年）

『フラクタルな回転運動と彼の信念』尾世川正明 氏 (千葉県)

●第26回（平成27年）

『地球にカットパン』 宮内憲夫 氏 (京都府)

●第27回（平成28年）

『宙吊り』 井上嘉明 氏 (鳥取県)

●第28回（平成29年）

『青山記』 神原芳之 氏 (東京都)

●第29回（平成30年）

『夜明けをぜんぶ知っているよ』北川朱実 氏 (三重県)

●第30回（令和元年）

『半結晶質群』 田中武 氏 (新潟県)

●第31回（令和2年）

『ひの石まつり』 金堀則夫 氏 (大阪府)

●第32回（令和3年）

『Bridge』 北爪満喜 氏 (東京都)

●第33回（令和4年）

『小松川叙景』 小林塙堀 氏 (東京都)

第34回 富田碎花賞 募集要項



主催：芦屋市・芦屋市教育委員会
協力：富田碎花顕彰会
後援：兵庫県・兵庫県教育委員会
神戸新聞社

※富田碎花賞受賞詩集については、期間に関わりなく同旧居において展示します。

※応募されたすべての詩集は、富田碎花旧居において1年間展示します。



富田碎花旧居

◆所在地 芦屋市宮川町4番12号

◆利用案内 開館日 日曜日・水曜日
開館時間 10:00~16:00
(入館は15:00まで)
入館料 無料
休館 8/13~8/19、
年末年始(12/29~1/3)

◆問合せ 芦屋市教育委員会生涯学習課
☎0797-38-2091

◆富田碎花旧居の展示室で碎花に関する展示を行っています。
(毎年4月及び10月展示内容を変更)